

第 32 回

日本林学会中部支部大会

講 演 集

昭和 59 年 2 月

日本林学会中部支部

目 次

101	平均直径と平均材積	1
	名大農 鈴木太七	
102	間伐後の平均材積について	5
	名大農 植村直人 鈴木太七	
103	2階線形方程式より得られる生長曲線について(II)	9
	—林地生産力の指標—	
	名大農 梅村武夫 稲田恵子	
104	正規幹形と相対幹形	13
	名大農 長嶋 郁	
105	信州カラマツの直径生長予測	17
	林試木曾分場 原 光好 上野賢爾	
106	林分密度の異なるスギ高齢2林分の肥大生長と生産材の形質	19
	静岡林試 鈴木 正 富田文雄	
107	人工林の密度問題と幹形管理施業	25
	静大農 堂上龍雄	
108	会話型保続計算の長野局での実施結果	27
	信大農 木平勇吉 長野営林局 大住克博	

109	森林環境に対する住民意識についての研究 (I) 29 — 奈川村・白馬村の場合 —	信大農 長野県	菅原 聰 近藤 道治
110	森林環境に対する住民意識についての研究 (II) 31 — 長野市の場合 —	信大農	菅原 聰 橋本 久代
111	森林環境に対する住民意識についての研究 (III) 35 — まとめ —	信大農	菅原 聰 近藤 道治 橋本 久代
112	天龍村における地域農林業に関する研究 39	信農大	菅原 聰 伊達 寛
113	滋賀県の湖西・湖南地域における木材流通・消費構造の特徴 41	信農大 日本医大	有木 純善 内川 健
114	広葉樹加工産地構造 43 — 岐阜県高山市を対象に —	岐大農	蒲 博司 林 進 大内 幸雄
115	岐阜県郡上地方における育林生産者の動向 47 — 個別完売システムをとる林家について —	岐大農	古田 剛 林 進 矢内 正

117	ニホンカモシカの生息地管理に関する研究 —食物量の推定について—	51
	岐大農 伊藤栄一 森美文 林進 日比博史 寺田晃 松本あゆみ	
201	ヒノキ柱取り丸太の特性と価格の関係	55
	三重林センター 上村保	
202	スギ精英樹次代の材質について	59
	静岡林試 大澤孝吉 金澤啓悟	
203	シイタケオオヒロズコガについて	63
	愛知林試 加藤龍一 澤章三	
204	ヒノキ原木に適したシイタケ菌系の選抜	67
	三重林センター 高橋明	
205	シイタケほだ木の伏せ込み初期における日光の直射が菌系の蔓延に及ぼす影響	69
	静岡林試 武藤治彦	
206	コナラ、クヌギ、アベマキの大径原木に用いるシイタケ種駒の形状と その接種孔の深さについて	73
	静岡林試 武藤治彦 岐阜林センター 野中隆雄 愛知林試 澤章三	
207	セルロース及びリグノセルロース培地によるヒラタケの培養	77
	名大農 川上日出國 福井(仁科)和美	

208	植栽ガンピの生長と剥皮取量について	83
	福井短大 今井三千穂	
209	トチノキの熟果期と結実量	87
	三重林センター 久米 懿	
210	カラマツ樹幹の偏心生長について	89
	信大農 島崎 洋路 森林開発公団・富山 関口 俊雄	
211	カラマツ列状間伐林における残存木の偏心生長について	93
	長野林指 武井 富喜雄	
212	ランドサット MSS データによる土地被覆区分	97
	名大農 水野 能明 長嶋 郁 島大農 山本 充男	
213	数値地形図による山地斜面の日射量の推定方法	101
	信大農 渡辺 真悟 木平 勇吉	
214	1982年台風10号による浅間山麓の風倒被害調査	107
	信大農 高橋 孝夫 木平 勇吉	
215	赤沢ヒノキ林におけるヒバ下層林の形成について	111
	— 施業経過とヒバ下層林の形成 — 長野営林局 原田 文夫	
216	森林施業と林内風致の関係に関する研究 (I)	115
	— 林内風致への利用者意識の解析 — 信大農 菅原 聰 竹内 嘉江	

217	森林施業と林内風致の関係に関する研究 (II) 117 林内風致の解析と森林施業との関係の考察一	信大農	伊藤精悟 菅原聰 大西健之 竹内嘉江 橋本久代
301	光合成移動測定車の開発とその計測例 121	静大農 小糸工業 静大農 静大理 静大農	角張嘉孝 半田繁 湯浅保雄 増沢武弘 伊藤忠夫
302	クヌギ林の生長に関する生態生理学的研究 (IV) 125 —16年生萌芽林の光合成—	静大農	山本茂弘 角張嘉孝
303	スギ人工林の光合成 (I) 129 —総生産量とその季節変化の推定—	名大農	勝野真澄 萩原秋男 穂積和夫
304	カラマツ人工林の光合成 (IV) 131 —長枝葉, 短枝葉の光合成特性—	名大農	倉地奈保子 萩原秋男 穂積和夫
305	ヒノキ苗群落の生長解析 (IV) 135 —呼吸測定法の検討—	名大農	小川和治 萩原秋男 穂積和夫

306	120年生のヨーロッパ・ブナの葉の水ポテンシャル	137
	静大農 角張嘉孝 ゲッチンゲン大 ハンス・ヘラー ハイツ・エーレンベルグ	
307	3種のセンサーによる林床相対光強度のちがい	141
	名大農 森 茂太 萩原秋男 穂積和夫	
308	方位別にみたヒノキ人工林の収量比数と相対照度	143
	岐阜林センター 野々田三郎 中川 一 川尻秀樹	
309	非皆伐施業の実践的な基礎要件に関する研究 (VIII) —稚樹移植の適用範囲について—	145
	名大演 北原宣幸 古橋会 古橋茂人	
310	広葉樹二次林の更新に関する研究 (I) —明るさの異なる2立地に生育したミズナラ天然生稚樹の消長	147
	富山林試 長谷川幹夫	
311	御岳山・亜高山帯天然林の動態 (VIII) —稚樹発生の季節変動と年変動—	151
	岐大農 市河三英 小見山章 石川達芳	
312	御岳山・亜高山帯天然林の動態 (IX) —過去20年間での林冠の変化—	153
	岐大農 小見山章 田口剛 石川達芳	

- 313 ブナ林伐採跡地の更新 (I) 155
 —スギ不成績造林地に成立したウダイカンバ林について—
 富山林試 阪上俊郎
- 314 飛騨地方の雑木林研究 (II) 159
 —シラカンバ・ダケカンバ・ミズナラの葉の季節的展開—
 岐大農 堀部裕史
 小見山章
 石川達芳
- 315 ユーラシア大陸の東も西端に生育するブナの物質生産に関する比較研究 163
 静大農 角張嘉孝
 ゲッチンゲン大 ハンス・ヘラー
 ハイイツ・エーレンベルク
- 316 ヒノキ・カラマツ人工林のリター量 167
 —群落リター量の推定—
 名大農 宮浦富保
 穂積和夫
- 317 Litterfall and Decomposition Process in Sub-alpine Zone on the North Slope of Peak
 Mamako in Mt. Ontake (II) 169
 —Monthly Changes in the Amount of Litterfall—
 Binuhar D.M.S. SIMARANGKIR and Tatsuo ANDO
 (Fac. of Agr., Gifu Univ.)
- 401 次代検定林設定 10 年目の成長結果 173
 愛知林試 中山学
 愛知林育 大内山道男
 菱田重寿
- 402 ヒノキ次代検定林の生長 179
 —設定後 10 年目までの結果—
 静岡林試 井出雄二

403	スギ発根性遺伝試験 (I)	183
	— 幼齡期における交雑種の挿木発根性の差異—	
	王子製紙亀山育種場	柴田 勝 児玉 重信
404	浅間山麓におけるアカマツ産地別試験地の生長および形質について	187
	長野営林局	八田 幸三 大住 克博
405	スギ実生林の樹型級と樹幹形について	191
	岐阜林センター	野々田 三郎
406	ヒノキ精英樹クローンの心材色変異	195
	三重林センター	滝尻 富士雄
407	枝打ちによるメタセコイア材の異常変色	197
	三重林センター	富田 ひろし
408	MEP 剤に対するサワラの異常落葉	199
	三重林センター	富田 ひろし 南 昌明
409	尾鷲市の 56 年生ケヤキ人工林の調査報告	201
	三重林センター	富田 ひろし 三重尾林 仲 明 積
410	長野県中部におけるケヤキ人工林の生長について	205
	長野林指	片倉 正行 三原 康義
411	クヌギ林の生長に関する生態・生理的研究 (I)	209
	—クヌギ林のリターフオールと、そのチッ素含有量—	
	静大農	湯浅 保雄 法泉寺 正

412	クヌギ林の生長に関する生態・生理学的研究 (II) 213 —クヌギ落葉の分解について—	静大農	湯 浅 保 雄 浜 崎 竜 一 伊 藤 忠 志
413	アカマツ天然林の間伐 215	王子製紙亀山育種場	伊 藤 昌 樹 児 玉 重 信 原 弘
414	南アルプスの植生と土壌について 219	静大農	足 立 律 夫
415	静岡大学中川根演習林における地形と植生の対応 225 —とくに暖帯上部と温帯中部について—	静大農	山 本 茂 弘 伊 藤 忠 夫
416	三保半島における海浜植生 229	静大農	松 本 雅 道
501	マサ土における土壌構造の形成と土壌の理化学的性質 233	帯広営林局 静大農	渡 辺 敬 治 伊 藤 忠 夫
502	パーク堆肥の多量施用がスギ苗木の生長に及ぼす影響 237	富山林試	相 浦 英 春
503	コーティング肥料の施用試験 241 —スギ・ヒノキの植栽から2年間の生長—	静岡林試	伊 藤 守 夫
504	高吸水性合成樹脂の緑化木栽培への適用について 243	王子製紙亀山育種場	伊 藤 昌 樹

505	クヌギ林の生長に関する生態・生理学的研究 (III) 247 —クヌギの葉の養分濃度の季節的变化について—	静大農	築山佳永 湯浅保雄
506	クヌギ林の生長に関する生態・生理学的研究 (VI) 251 —施肥条件のちがいがクヌギ苗木の生長に与える影響—	静大農	角張嘉孝 舘林久宜 伊藤忠夫
507	クヌギ林の生長に関する生理・生態学的研究 (V) 255 —施肥条件の違いが生育初期におけるクヌギ苗木の光合成に与える影響—	静大農	角張嘉孝 杉山厚吉 伊藤忠夫
508	カラマツ腐心病発生と立地との関係 259	信大農	川崎圭造
509	スギカミキリによるスギ被害木に残された蛹室数の垂直分布と年次変化 263	富山林試	西村正史
510	スギカミキリ被害木でのバンド法による成虫捕獲 267	三重林センター	奥田清貴
511	ヒノキ丸太を加害する穿孔虫類 (II) 269 —薬剤による被害防止効果について—	岐阜林センター	野平照雄
512	コガネムシ幼虫の薬剤防除試験 271	王子製紙亀山育種場	川崎政治 柴田勝

513	マツ建築材におけるオオゾウムシ被害の駆除試験	275
	静岡林試 藤下章男	
514	D-D 剤によるマツクイムシ枯損材の冬期くん蒸処理	277
	静岡林試 藤下章男	
515	静岡市北部におけるヒメネズミの繁殖について	279
	静岡林試 鳥居春己	
516	テレメーターシステムによるニホンカモシカの行動追跡	281
	岐大農 森美文 日比博史	
601	表層土中の水の動き (I)	285
	—名大稲武演習林における測定例について— 名大農 飯田修 田中隆文	
603	林道路面水の排水工法に関する実験的研究 (V)	289
	—新設林道の路面侵食量について— 信大農 林博道 宮崎敏孝	
604	宮川上流雲母谷崩壊地の発生要因について	293
	三重大農 林拙郎	
605	生田花崗岩の風化と崩壊予測に関する研究 (II)	299
	信大農 佐藤敏明 北澤秋司	
606	小渋川流域における崩壊の傾向と地質別傾斜分布について	303
	信大農 大久保隆広 北澤秋司	
607	天竜川上流の河床礫について	307
	信大農 北澤秋司	

608	小流域における土砂動態 (III)	311
	—中出水が事後の土砂流出量におよぼす影響について—	
	信大農	宮崎敏孝 多田俊郎 堀内照夫
609	治山ダムにかかる転石の衝撃力について	315
	—静的応力と破壊衝撃力の関係—	
	信大農	内藤政雄 堀内照夫 宮崎敏孝
610	火山砂使用モルタルの耐摩耗性について	321
	—富士山大沢扇状地・桜島・大正池の場合—	
	信大農	岩瀬秀範 堀内照夫
611	多目的ダム湖々岸水位変動域の植被の消長	327
		信大農
		山村烈也 中野秀章
612	山腹崩壊復旧施行地の植生遷移について	331
		静岡林試
		鈴木久雄 縣富美夫
613	山腹緑化工の診断法について	337
		長野林試
		大木正夫
614	航空緑化工の施工後の成績と問題点	343
	—大井川上流の施工事例を中心にして—	
		静大農
		村井宏 湯浅保雄
		三重経済農協連
		若林徹